

旭丘連合自治会 様

1 事業名

地域で育てるがおかつ子～がおかホリデーチャレンジを通した取り組み～

2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
5.00	5.00	4.25	5.00	5.00	24.25

3 講評

「地域教育力」の具現化を目指し、対象は子供向けですが、大人が講師として、相互に地域と自然を守りながら発展する点に独自のこだわりと特徴があげられます。13講座とラジオ体操で合計40回の講座を実施する計画で、昨年度は300人以上が参加するなど、安定的な運営ができています。

毎年継続して発展させるためにはエネルギーも必要だと思いますが、多くの方が関わり、いろんな方々に協力者が増えるような形で、運営が継続されることを願います。

旭台自治会 様

1 事業名

「グリーンステーション」推進とまちボラ参加増強(2年度)

2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
5.00	5.00	4.75	5.00	5.00	24.75

3 講評

「地域住民が町の中で顔を合わせるのが、ごみ出しの時間帯」という気づきは、普段の暮らしぶりを良く観察しているからこそその発見であり、これを事業に活かそうという発想は、地域住民の 11.9%が 80 歳以上（現在）という地域特性から、高齢者が安全、安心に暮らせるまちづくりに取り組みされてきた賜物でしょう。ごみステーションにベンチを設置する今回の提案により、そこでおしゃべりに花を咲かせる高齢者の視線によって、ごみ出しのマナー向上につながるでしょう。

これからも生活環境と健康づくりの掛け合わせによる成果を期待しております。

霞ヶ丘自治会 様

1 事業名

助け合い「水」の給水体験

2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	25.00

3 講評

今回の取組では、人が生きていくうえで欠かすことのできない「飲料水」をテーマとし、また、自治会加入世帯だけでなく、未加入世帯の参加も計画に入れているところは、有効な取組に繋がるのではないかと感じています。より有効な取組に結びつけるためにも、参加率の向上に向けての努力をお願いします。

防災意識の定着には、訓練等を繰り返し体験することで、成果に現れるものと思っております。霞ヶ丘自治会様では、毎年、新たなテーマを設定して取り組んでみえますので、今後も継続的に実施していただきたいと思えます。

自治会加入世帯の減少については、市としても大きな課題と捉えています。それを改善する特効薬のような対策はなかなか見つかりませんが、今回の取組であります見守りや防災活動を通して、地域の皆さんに「そうした活動が地域の安全・安心に直結していて自分の家族が守られている」ということや「なぜ自治会に加入することが必要なのか」ということを、今一度、知っていただくことが重要だと考えております。そうしたことにより満足度が上がり、自治会への加入世帯増加に繋がっていくものと信じております。

## 横田団地町内会様

### 1 事業名

町内のごみ出し及び防火の設備改善・理解促進

### 2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
4.50	4.50	4.75	4.50	4.75	23.00

### 3 講評

住みはじめて4年目の世話役さんが、地域の課題を直視し、若い感性を入れつつ地域課題を解決するために、今回の尾張旭市自治会等活動促進助成金事業に参加していただけたことを嬉しく思いました。

デジタルツールの利用がどのくらい広まり展開していくか、今後の利用状況を楽しみにしています。

町内加入率100%だからこそその強みを活かし、今後も地域の方と一緒により良い横田団地町内会にしていって欲しいと願います。

旭ヶ丘自治会 様

1 事業名

ごみ籠設置と自治会内の環境美化

2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
5.00	5.00	5.00	5.00	4.50	24.50

3 講評

地域内の畑前の複数のゴミ置き場の移動が必要な課題があり、地域内のゴミ置き場問題の解決に向けた環境美化の認識の共有を目指したものと認識いたしました。

当該地域で課題となるゴミ置き場に関する問題は、これまでも自治体で取り組まれてきていると伺いました。今回の助成事業をきっかけに、喫緊の課題解決と、合わせて広く住民の方々と一緒に、地域全体でより良い生活ができる取り組みにつながることを期待します。

山の手自治会 様

1 事業名

生活環境のブラッシュアップ事業

2 評価項目別平均点

公益性	地域性	発展性	実現性	独自性・ 独創性	合計
5.00	5.00	4.00	5.00	4.50	23.50

3 講評

地域の環境保全・美化の問題は、どの地域でも共通の課題となっているのが現状です。山の手自治会様には、そうした課題解決に向け、毎年、様々な視点からテーマを設定しての取組に感謝いたします。

今回の取組は、地域にある掲示板に着目し、ごみの集積所や多世代にわたる交流の場として、再生しようとしているところは注目すべき点だと感じます。こうした取組により、これまで以上に地域のコミュニティが活性化することに期待しています。

また、生活環境のブラッシュアップ事業としては 3 年目となり最終年度を迎えるわけですが、これまでの取組の集大成としての成果にも期待しています。

地域での活動については、これがゴールというものはないと思いますので、今後も、地域での課題を的確に捉えていただき、課題解決に向けた継続的な取組をお願いします。

## 【総評】

事業開始より14年目を迎える今年度は、初めて本事業にチャレンジされた団体2件を含め、6件の申請がありました。私たちは日々、それぞれ生活環境が違う家庭が、限られたエリアで暮らしているため、自治会等活動として、一つの事業を行うことがとても難しいのですが、今回の申請はいずれも、入植の歴史や年齢分布割合、土地や道路等の形状を十分に把握され、事業の必要性の根拠が示された内容になっていました。つまり、公益性・地域性・発展性が確保されていました。

また、今回のプレゼンテーションでは、意識や気づきを促すソフトの充実を図らなければ住みよいまちづくりにならないとのご提案がありました。まさに、これこそが自治会等の強みです。多世代が楽しく参加できるまちづくりを目指していきましょう。

